

令和6年度 高校生川柳 受賞作品 講評

大賞	【句】 部活後に食べるアイスは五つ星	作) 長尾 優月 様 (紀南高等学校)
	【講評】 ①今年のような猛暑日が長く続いた中での部活は大変だったと思います。水分を幾ら補給しても足りなかったことでしょう。部活後のアイスクリームのいかに美味しかったかは「五つ星」で分かります。 ②最上級に美味しいことを「五つ星」と表現する上手さを感じました。	

傑作賞	【句】 文化祭 みんなでつくる メモリーズ	作) 加藤 麻緒 様 (瀬戸西高等学校)
	【講評】 ①秋の恒例行事である文化祭。クラスごとの催しは企画、演出の内容を問う一種の対抗戦。遅くまで作業をしたりしてみんなの絆が深まり、まさに「メモリー作り」と言えます。いい思い出になります。 ②たくさんの思い出を「メモリーズ」としたのが印象的です。	

傑作賞	【句】 部活後の キンキンの水 めっちゃ美味しい	作) 藤井 研輔 様 (瀬戸西高等学校)
	【講評】 ①今年は歴史的な猛暑日が続きました。皆さんもたまらん暑さだなあと思いながら活動されたことと思います。クーラーボックスに「キンキンの水」を用意していたんですね。「めっちゃ美味しい」に実感が籠っています。 ②渴きが潤う様子がよく伝わります。	

傑作賞	【句】 席替えをしてもガタつく机椅子	作) 仲 陽輝 様 (紀南高等学校)
	【講評】 ①席替えをいつやるかは学年ごと、クラスごとに違います。今の席に不満があるようです。仲のいい友だちの隣がいいなと思っていたのに、また嫌いな人と隣り合わせ。すっきりしない気持ちが「ガタつく」から分かります。 ②少しガタつく机椅子が日々のプチストレスとなっており、やっと解放されると思ったらまたもやガタつく…がっかり感が伝わります。	

傑作賞	【句】先輩が 見てるだけでも 汗が出る	作) 石田 琉偉 様 (神港橋高等学校)
	【講評】 ①運動系のクラブの有名な先輩が後輩の指導に来てくれた場面と想像しました。先輩の前でいいプレーをしようと焦って汗をかくことはよくあることと思います。でも緊張感があっていいかも知れません。 ②身体を動かせばただでさえ暑いのに、先輩の視線を感じ余計に緊張してしまう様子がよく伝わります。	

傑作賞	【句】先生の 話は意外と ためになる	作) 山口 優衣 様 (神港橋高等学校)
	【講評】 ①多くの先生は授業中に生徒の気分転換も兼ねて、雑談をよくします。先生の一言に「そうか」、「なるほどね」、「いいこと言うね」などとうなづくことがあります。「意外とためになる」に実感が籠っています。 ②本来、先生の話というのはためになるものなのですが、「意外と」というワードから、やっと最近勉強の面白さに気付いたようで滑稽に感じました。	

傑作賞	【句】一日のモチベを決める 時間割	作) 境 優希 様 (啓明学館高等学校)
	【講評】 ①生徒の皆さんも体調や気分のいい日、悪い日があると思います。気分の悪い日の一時間目の授業が苦手な数学や物理だとブルーになりますが、逆に得意な国語や社会だ気持ちも和らぐことと思います。 ②科目がつまらないのか、先生の話がつまらないのか、誰しも好きな時間割の組み合わせがあったなあ、としみじみする一句です。	

傑作賞	【句】居眠りで 書いたノートは 古代文字	作) 末廣 柚月 様 (犬山高等学校)
	【講評】 ①夜勉強をしている時に、睡魔に襲われ寝てはいけないと思ってもウトウトすることがあります。ぱっと目が覚めるとノートにはミミズが這ったような識別不能な文字が並びびっくり。「古代文字」が面白いですね。 ②自分でも解読不能なほどの有様を、「古代文字」という表現で表すところが面白いです。	

傑作賞	【句】 風止まり 矢と心だけ 動き出す	作) 鋤柄 愛斗 様 (星城高等学校)
	【講評】 ①弓道部の部員の方の作品と推測します。背筋を伸ばし、眉をキリリと的に向かっている姿が目には浮かびます。「風止まり」に全神経を集中している様子がうまく詠まれています。的の真ん中を射抜いたことと思います。 ②弓道之美しさと精神世界の広がりを感じられます。	

傑作賞	【句】 前日の夜 面接官は おとうさん	作) 松下 由紀愛 様 (伊丹西高等学校)
	【講評】 ①明日は面接試験があるというので、お父さんが面接の練習をしようと申し出て予行演習。氏名、志望動機、学校生活など言うこともまとまり自信がつかしました。仲のよい親子とお見受けしました。 ②ここぞとばかりに父の威厳を発揮するタイミングだったのでしょう。家族で合格めざして応援する様が微笑ましいです。	

傑作賞	【句】 かつて手を引かれた祖母の手を引いて	作) 松尾 愛花 様 (神戸女学院高等学部)
	【講評】 ①お母さんが働いている間、幼稚園の送り迎え、夕食やお風呂も一緒するなど何年もお守りをしてくれたおばあちゃん。私が今あるのはおばあちゃんのお陰との思いが伝わってきます。おばあちゃんもお幸せですね。 ②幼い頃の思い出と現在の様子が、自然とシフトする一句になっているのが素晴らしいです。	

【審査員】

中日川柳会 会長 荒川 八洲雄 様
 川柳虹の会 会長 島津 敏子 様